

読売新聞 2018年10月16日 「気流～U25」への投稿掲載

(平成29年度入学) 高校2年 (文理コース) D組 石水励穂 君

米国での銃の乱射事件が多発し、国民から銃規制を厳しくすべきだという声が上がっていると報道されています。僕は、学校で起きた事件がとても気になります。高校生や僕より小さな子どもが、銃の犠牲になっているのです。日本では考えられないことです。

こうした事件に対して、トランプ大統領は学校の安全対策について、「教師に銃を隠し持たせればいい」と言ったそうです。大統領がこんな発言をするなんて、問題だと僕は思います。

一方、米国の高校生や若者たちが、事件後に素早くデモなどの活動をして銃規制を訴えたと知って、驚き、関心しました。自分の意思を社会に発信し、伝える努力をしている米国の若者に、日本も見習う点があると思います。